審議会等の会議結果報告書

課所名

駅前交流テラスすわっチャオ

会議名 第1回諏訪市駅前交流テラスすわっチャオ運営協議会

開催日時 令和4年9月12日(月) 19時00分～20時30分

開催場所 諏訪市駅前交流テラスすわっチャオ 会議室4・5

出席者 (出席者)【会長】茅野恒夫氏 【副会長】中嶋博美氏 【委員】小池玲子氏、宮坂友子氏、清水誠氏、浅井学氏、細井紗耶香氏、浅井秀俊氏、塚西文香氏
三輪教育長、細野教育次長(館長)、片桐企画運営係長、小池主査、志賀主査
【オブザーバー】草間良子教育委員
(欠席者) なし
(傍聴者) 新聞記者 3社

資料 資料1: 駅前交流テラスすわっチャオ運営状況について
資料2 第1次諏訪市教育振興基本計画の検証について

協議議題(内容)及び会議結果(要旨)

1.開会

2.教育長あいさつ

すわっチャオは開設して以来4年目を迎えているが、この街の文化の創出そして駅前のにぎわい創出ということで徐々に取り組みが進んでいると思っている。今日お集まりの委員の皆さんもそれぞれの立場でこれまでにぎわい創出等に関わってくださり、パートナーとしてこのすわっチャオと共に考えてきていただいている、その成果だと思っている。

先日、長野県全体の教職員の研修会が開かれたが、コロナの感染が広がる中、オンラインとハイブリッドで職員500名程度の参加で滞りなく開催できた。諏訪市にはこのような施設があり本当に素晴らしい、また、このような施設があることはこれまで知らなかったと言われた。これからこの諏訪地域だけでなく県内にこのような場所があると伝えていくのも私達に課せられた仕事だと改めて感じた。

今日は、皆様から忌憚のないご意見をいただき、このすわっチャオがますます活性化され、愛される施設になっていくようお願いしたい。

3.自己紹介

4.協議事項

1) 駅前交流テラスすわっチャオの運営状況について(令和3年度)

2) 駅前交流テラスすわっチャオの運営状況について(令和4年度)

3) 「第1次諏訪市教育振興基本計画の検証について」

4) 意見交換

○委員

・諏訪市と商業会とのコラボをやらせていただく中で、今、考えているイベントがある。正直、この駅周辺に遊び場がない。学生は勉強もしているし、子供はキッズルームもあってここに残るが、買い物に来ること以外に子供たちでワイワイ遊ぶことができない。何か記憶に残るような、そんな街にしていきたいという思いもあって模索している最中。また、子供を持つお母さんたちと、どんなことを望んでいるのかを聞く機会を作った。みんなの意見の中から出てきたのは、やはりこのすわっチャオへの期待がすごく多かった。街の中の商店街で体験が

できたり、このすわっチャオでいろいろな体験ができる機会を計画している。やはり、利用している人の意見を聞ける場がもっと必要であると感じている。

○委員

・小学生や中学生を巻き込んだものがないと思った。中学生も遠慮がちに勉強している子がいるが、高校生が多く占めているのでなかなか来るのは難しいと思う。例えば、夏休みに来ている高校生が補習授業として小学生に勉強を教える企画をしても良いと思った。

・防災に特化した事業もやってほしい（調理室を使つての非常食等）。また、誰かだけをターゲットにした企画ではなく、みんなが集まって、その中で学び合いができるようなすわっチャオになってもらえると嬉しい。

○委員

・コワーキングスペースを運営する中でセミナーをやっている。商工会議所では、駅前の賑わい委員会を設置している。駅周辺に人が集まるようなアイデアがあったらご提案いただいで一緒に進めていきたい。

○委員

・まずコロナの関係で来場者が減る中、売り上げ収入を伸ばされたのは工夫をされたことだと思っているので、事務局の皆さんには感謝申し上げたい。関係人口の拡大と収入拡大につながる取組をお手伝いするのが自分の役割だという思いでこの3年やってきた。

・インターネットで空いている時間が調べることができるのだと良いと前回提案申し上げたところ、早速その対応も進めていただいで感謝している。売上を拡大して収入を増やすには、当日空いていることが確認でき、すぐに使えるという仕組みが一番であると思っている。

・産業連携推進室と連携して実施した親子ワークショップで、スタジオをお借りして太鼓の体験をしていただいた。大きい音が鳴っても外に響かないので非常に感謝している。参加者は東京都や愛知県の方であったが、非常に感動して帰られた。また、キッズコーナーについても非常に高い評価をいただいた。県外の方もここを利用できるのが非常に強い魅力だと思う。

○委員

・やはり自主企画というのは、色々計画しながらやるのがとても大変。まだ4年目というところで大変なこともあるかと思うが、手助けできることがあればどんどんお話ししたいと思っているので、今後もよろしくお願ひしたい。

○委員

・コロナの関係でなかなか高校生を外へ出すのは難しかったが、たいぶ感染対策もとれるようになってきているので積極的に高校生も外へ出したい。地域や色々な方との交流も大事だと思うので、そういった事業にも参加をさせたい。色々企画が行われていると思うが、この企画に高校生を参加させることが可能であれば、一部でも協力させるのも良いと思う。

・高校生も入れ替わりでどんどん変わっていくので、駅前で高校生がどんなことを求めているのかという声を聞くのも良いと思う。アンケート等を実施する場合、学校でも協力したい。

・高校生が中学校へ行って補習授業をしている。それを拡大することも可能。高校生が中学生を教える、中学生が小学生を教えるという形もできれば良いと思う。教員養成系の大学を希望している生徒もたくさんいるので良い経験になる。

○委員

・2年半ここに勤めていて感じているのは、利用者がかなり増えている印象。社内会議やセミナー講習会がすごく多く、予約電話でもお断りするケースがすごく増えている。認知度も上がってきて、県外の人でも利用されている。課題は小中学生の居場所づくりということ。自主事業では現在、子育て世代と高齢者がターゲットであ

る。小学生や中学生に「何かあるからおいでよ」と言えず、自分としても課題だと感じている。地域とコラボした企画や高齢者とお子さんのコラボによるイベントの回数を増やす等もう少し強化できればと考えている。

○委員

・あつまる！つながる！はじまる！の中でもつながる！企画は、やはりもっと強化できたらと思っている。地元の企業がたくさんある。企業と協働で何かできるのではないかと考えている。

・自主事業について、自分も企業で社会貢献の企画をしていた。そこで、自分の企画を立てるだけで喜ばれると思って満足せず、お客様の声を聞いて、本当に喜んでくれるかどうかで成果は出るとよく言われた。企画段階から市民に入ってもらおうと成果につながると思う。

・感染対策はとても大事なことなので、大変かと思うが引き続きやっていただければと思う。

・運営にとって一番大切なのは収入源。今、民間の方々も利用しているので、その方々を大切にして、今後も環境を整えていただきたい。

○委員

・すわっチャオは生涯学習に大活躍すると思うので、教育振興基本計画にはどんどん盛り込んでいけたら良いと思う。

・計画した事業が中止になってとても残念だが、これからはウィズコロナなので、少しずつ開催の方向へ持っていただけならありがたい。

・中学生がここに来る環境や来るための足(交通手段)がない。以前、スポーツ界の有名な方が講演会に来てくださった。あの時、野球少年たちは、すごく盛り上がり絶対行くと言っていた。講演料は高いかもしれないが、来ていただいて子供たちに元気を与えていただけたらと思う。

○事務局

・すぐに役立つ、それから、今後我々がやっていくべきヒントをいただいた。一番大切だと感じたのは、自分の目線で企画をするのではないということ。委員の皆様からいただいた意見は、自分の目線ではなく関係する団体からの目線であるということなので、そこを活かす政策を考えれば、もっと良い施設になると思う。また、小中学生の居場所というのもキーワードと感じた。面白い企画ができるようなヒントをいただいたことに感謝したい。

・今日いただいた意見をしっかり受け止めて、次に活かしていきたい。次回のこの協議会ではいただいた意見をどう捉えて、どのように進めているのかということをお示しできるように真摯に対応していきたい。引き続きご支援ご協力をお願いしたい。

○教育委員

・色々な分野に関わっている皆様のお話はすごく勉強になった。コロナの中でも皆様の意見が活かされて充実したすわっチャオになっていくのではと感じたので、私も積極的に参加したい。

5.その他(特になし)

6.閉会

○副会長

・ここでの私の役割は、客観的に意見を述べるということで、本日は皆さんの意見も聞けて自分自身もとても勉強になった。本日はお忙しい中ありがとうございました。